

## 放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

## 概要

- ・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、わかりやすい情報を提供しています。
- ・放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています。

## これまでの活動状況

5月31日時点

項目		2022年度 5月分	2022年度 累計
<b>■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター</b>			(単位：回)
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0	0
	専門家派遣	2	2
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	8	8
	車座意見交換会	1	2
<b>■環境再生プラザ</b>			(単位：回)
・専門家派遣	自治体など	2	3
	小中学校など	2	2
	その他	1	2
・移動展示		1 (1日)	2 (2日)
<b>■その他</b>			(WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)
・内部被ばく検査 (WBC)の支援		4	7
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援		6	6

## 今月の放射線に関するリスクコミュニケーション活動状況

### (放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター実施分)

- ◆ 専門家派遣                   ・ 5/12-13   浪江町
- ◆ 住民セミナー               ・ 5/6        田村市立船引南小学校
- ・ 5/16       喜多方市立駒形小学校
- ・ 5/25       いわき市
- ◆ 車座意見交換会           ・ 5/18       南相馬市

### (環境再生プラザ実施分)

- ◆ 専門家派遣
  - <自治体など>           ・ 5/10       矢吹町まちづくり推進課
  - ・ 5/31       浅川町住民課
  - <小中学校など>       ・ 5/16       福島市立金谷川小学校\*
  - ・ 5/23       福島市立福島第一中学校\*
  - <その他>                ・ 5/18       国土交通省東北地方整備局磐城国道事務所\*

\* オンラインによる実施



放射線授業で使えるオンライン学習教材を学ぶ教員 (5/16・金谷川小学校)

- ◆ 移動展示                    ・ 5/29       内郷商工会青年部主催イベント「GOODTIME」



親子連れが多く参加するイベントで、霧箱の放射線を観察する子どもたち (5/29・いわき市)